

Harmony

— 岩手県立中部病院 地域連携便り VO1. 2 —

「岩手中部圏域急性心筋梗塞症 地域連携クリニカルパス」 をはじめました



第一循環器内科長 八子 多賀志

急性心筋梗塞症は緊急性が高く急死することが多い疾患で、最近では比較的若い患者さんも急増している傾向にもあります。急性期は病院での専門的な集中治療が必要です。現在はカテーテル治療(ステント)の進歩により約 2 週間程度で合併症なく退院できることが可能になってきています。しかし、たとえ順調に退院したとしても、定期的な外来診療により再発予防が必要になります。

そこで岩手中部圏域では、急性期治療を受け持つ病院の専門医と再発予防や冠危険因子の管理を受け持つかかりつけ医がそれぞれの長所を活かして役割分担を行い、安全で質の高い地域完結型医療を提供することを目的として、急性心筋梗塞症地域連携クリニカルパスを作成しました。クリニカルパスとは、疾患別に標準化された検査、治療方法、治療スケジュール等を表としてまとめたもので、いわゆる治療計画の簡単な日程表です。この急性心筋梗塞症地域連携クリニカルパスは患者さんの医療情報を患者さん、かかりつけ医、病院のみんなで共有して、患者さんの生命予後を改善するという同じ目標に向けて利用します。

岩手県では初めての試みと言うこともあり、現在、様々な会でこのパスの説明会を行っています。今後もその啓蒙活動を継続し皆様と意見を交換し、よりよいパスを作成していく予定です。ひとりでも多くの患者さんがこのパスを通じて再発予防ができればと願っております。皆様のご協力が不可欠なものと思います。よろしく願い申し上げます。



地域医療研修会のお知らせ

当院では、様々な研修会を企画しております。
随時みなさまにご案内いたしますので、多数の参加をおまちしております。

【中部圏域 褥瘡勉強会】

岩手中部圏域の病院、在宅、施設等で褥瘡ケアに携わる職員の褥瘡予防、ケアに関する知識向上を目的とした研修会を今年度5回で開催いたします。

1. 日時、研修内容

- 第1回 H22年 7月 28日 (水) 『褥瘡予防の実際・スキンケア』
- 第2回 H22年 9月 22日 (水) 『体位変換・ポジショニングの実際』
- 第3回 H22年 11月 24日 (水) 『排泄ケア・オムツの選択方法』
- 第4回 H23年 1月 26日 (水) 『褥瘡評価とケア方法について：軟膏と被覆材』
- 第5回 H23年 3月 23日 (水) 『PEG 管理とケア方法について』

2. 会場

県立中部病院 講堂

3. 講師

石亀 桂子 (県立中部病院 皮膚・排泄ケア認定看護師)

【緩和ケア研修会】

北上在住の納棺師を講師に迎えて、エンゼルケアやグリーフケアについて講演をしていただきます。

- 1. 日時：H22年 8月 9日 (月) 18:00～
- 2. 会場：県立中部病院 講堂
- 3. 講師：笹原 留似子氏 (株式会社 桜 代表取締役)

～地域医療連携室から～



当室ではFAXによる事前の診療申込をお願いしておりますが、FAX受信や送信時に使用回線が重なり、送っていただいた際にエラーになるとご連絡を頂くことがございます。

現在、回線を複数にするなど検討中ですが、今しばらくの間リダイヤルが数回になった場合は、お手数ですが地域医療連携室へご連絡をいただきたいと思っております。
ご迷惑をお掛けいたしますが何卒ご協力をおねがいいたします。

お盆休診のお知らせ

8月12日(木)～8月13日(金)

上記期間は全科一斉休診し急患対応とさせていただきます。救急のご紹介の際は救急センターへご連絡をお願いします。

DPC導入

当院では7月より入院の診療報酬請求をDPCにより行うこととなりました。DPCについての詳細は病院ホームページをご参照ください。

担当：医事経営課 (経営企画)



岩手県立中部病院 地域医療連携室

〒024-8507

岩手県北上市村崎野17番10号

TEL 0197-71-1511

FAX 0197-71-1881 (地域医療連携室専用)

URL <http://www.chubu-hp.com/>